

2月はリオのカーニバル

2月の世界のイベントといえば、誰しも一度は耳にしたことがあるであろうリオのカーニバル！

今年は2月28日～3月8日にかけて開催される予定だそうです。

リオのカーニバルってド派手な衣装に軽快なサンバを踊って街を練り歩くみたいなイメージがありますが、実際何をしているのだろう？どんな意味があって踊っているのか？色々気になったので、調べてみました！

キリスト教の復活祭の前に、お肉を食べない期間があります。

お肉の食べ納めのために行われるのが「謝肉祭」。ラテン語でカロヴァーレ(肉よさらば！)やカルネムレヴァーレ(肉食を断つ)がカーニバルの由来とされています。

ただ大騒ぎしているだけじゃなかったのか……！

日本でいう阿波踊りのようなイメージでおりましたが、全然違って笑いました(笑)

カーニバルではテーマをもとに、1チーム3000～6000人(多っ！！)の大規模なグループで街を練り歩き、コンテスト形式で競い合うイベントだそうです。

通常毎年12チームが出場するらしく、単純計算で6000人×12チーム=72000人…今治の人口5分の1～半分くらいの人が参加してるんかと思うと、相当大規模だな～と思いました…笑

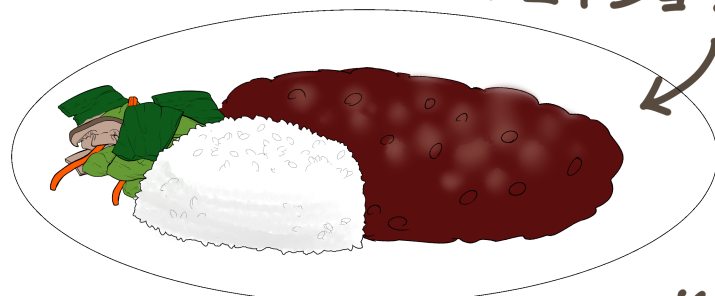
リオのカーニバルといえば、華やかな衣装も素敵ですよ！チームによって衣装も違ってくるので、見てるだけでもテンションが上がります！

今年のリオのカーニバルは2月28日～とのことで、我が家ではパパの誕生日でもあります。

今年は謝肉祭にちなんで、美味しいお肉料理を作ろうかな～と思います！



フェイジョアーダ



ブラジルの
国民食

豚の普段食べない部位と豆を煮込んだ料理